

KSN 通信 VOL.188

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございました。

本年も皆様に安心のサービスをご提供できるよう業務に邁進してまいりますので、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

■ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。本年もより一層尽力してまいりますので、今後ともご高配のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

2023年を少し振り返ってみますと、2019年12月に中国を起源として世界中に蔓延した新型コロナウイルスにおいて、中国の「ゼロコロナ」政策が終了し、WHOもコロナ緊急事態宣言を解除しました。約3年と3ヶ月続いたコロナ危機は一定の終息を迎えたこととなります。一方で、ロシアによるウクライナへの武力侵攻は未だ続いており、中東においてはハマスによるイスラエルへの大規模攻撃、イスラエルの報復など、西側諸国と中国・ロシア、中東と、国際秩序が極めて不安定化し、負の連鎖による世界の分断が浮き彫りとなりました。

また、世界経済に目を向けると、日本と欧米各国との金利差による大幅な円安基調は続き、資源の大半を輸入により確保している我が国においては、エネルギーや物価が上昇した結果、消費者物価上昇率は約3%前後の見通しとなり、総じて国内の消費や経済を下振れさせるに十分なインパクトをもたらしました。関西圏で事業を展開する弊社といたしましては、喜ばしい出来事として、阪神とオリックスによる日本シリーズが開催され、38年ぶりに阪神タイガースが日本一を達成した事でしょうか。アレ(A.R.E.)も流行語大賞となりましたね。

恒例となっておりますが、本年も、新しい年の始まりであるからこそ「干支」の意味を考え、先人の残した想いに触れることによって気持ち新たに歩みを進めていきたいと思ひます。

本年の干支は「甲（きのえ）」、十二支が「辰（たつ）」、「甲辰（きのえ・たつ）」です。

十二支の辰は、十二支の中で唯一の架空の生き物で、古代中国から「権力の象徴」とされており「正義」を司ると言われ「整った状態」を表しています。干支である甲は、十干の最初（1番目）にあたり、「生命が誕生した状態」を意味するとされています。甲辰は、「あまねく成長に助け、整っていく」、すなわち「成功という芽が成長し、姿が整っていく年」となりそうな予感がいたします。

弊グループ各社の、KPI（Key Performance Indicator）は「カーボン（炭素）」で、私達のすべての事業は、このKPIに基づき構成されています。2023年の年末には、ISCC（International Sustainability and Carbon Certification）の日本版であるJ-Creditの認証を業界ではトップレベルの速さで取得し、カーボン・プロバイダーとして、国内マーケットや顧客を含むステークホルダーに対する新たな企業価値の創造に貢献できるステージへとステップ・アップいたしました。国内事業も海外事業も、「カーボン（炭素）」を基軸としてマーケットにコミットメントし、その果たすべきミッションと事業のインパクトを十分に発揮していきたいと思ひます。

合わせて、グループ間のシナジー効果を最大限に活用するためのデータ・ベースをITやAIをうまく活用しながら基盤整備し、目指すべき将来や未来、社会に対してあるべき姿を創造し、「成功という芽を成長」させ「事業を整える」ことを、具体的に実現していきたいと考えております。弊社の行なっている事業は、社会経済活動を支える極めて重要で公共性の高いインフラである事を実感し、リニア型からサーキュラー型へと移行が求められる潮流において、静脈サプライチェーンを担う会社としての役務と責任を果たしてまいりたいと存じます。

株式会社 関西再資源ネットワーク
代表取締役 福田 裕司

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）
FAX：072-320-9004